



だより

## 品川区議会自民党と 品川・荏原歯科医師会との連絡協議会

毎年恒例の品川区議会自民党と品川・荏原の両歯科医師会との連絡協議会が平成 25 年 9 月 10 日、シナガワ・グースで開催されました。歯科医師会の取り組みについて品川学校歯科医会丸山進一郎会長は、歯科健診の意義は幼稚園や学校での教育活動、保健センターでの育児支援と幼児虐待の早期発見、高齢者の節目検診では生活の質の向上に繋がると述べました。また、品川歯科医師会小野寺哲夫専務理事は歯科医療の充実が国の社会保障費の削減に結び付くと述べました。出席者 38 名、区議会議員の方々に歯科口腔保健事業の重要性が伝えられた貴重な会議でした。

(加藤 久直)

## 城南七歯科医師連盟三役連絡協議会



城南七歯科医師連盟の中で今年は品川が当番会を仰せ付き、平成 25 年 10 月 19 日、第一ホテル東京シーフォートで三役連絡協議会が開催されました。来賓には東京都歯科医師連盟高橋英登会長が臨席し、難題を抱えた歯科医療制度を改革するには法改正するための議会活動が必要で、歯科医師会の活動を側面から支えてくれる“連盟の力”がなくてはならないことを満場一致で確認しました。

連盟活動の目指すところは、国民にとって有効な最善の歯科医療を実現する医療保険制度に変えることです。「日本の医療は政治で決まる」といわれて久しく、職域代表の石井みどり参議院議員が今年 8 月厚生労働委員長に選任され、今後の活躍に歯科界の未来がかかっていると実感しました。出席者 31 名、会員の真の声を国会へ届ける橋渡し、それが私たち連盟の使命だと思いました。本連盟の龍監事が閉会の辞を述べる頃、東京ベイの明かりが窓辺に輝いて見えました。

(加藤 久直)

